

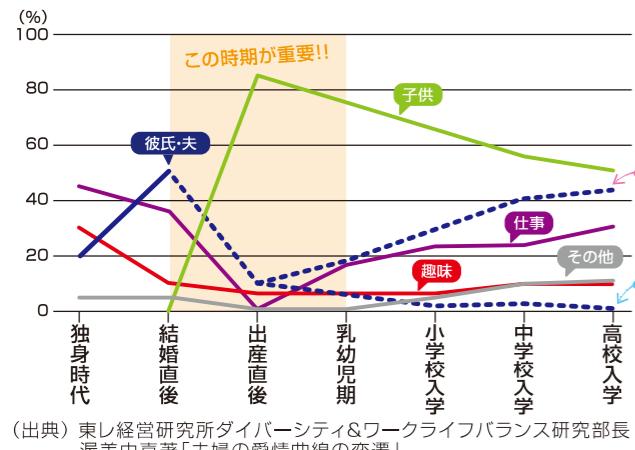


互いの人权を尊重するためには

男女共同参画
視点から

一人ひとりの人間(パートナー)として互いに尊重することが大切です。

「イクメンはどちら、さてあなたは?」



女性の夫への愛情曲線です(左図)。子どもの出産後、夫への愛情はガクッと落ち込み、その後2つに分かれます。この違いは何だと思いますか?



夫婦で会話をしていますか? ~夫婦のことをもっと知ろう~

お互いの今を再確認! 今の時間の使い方を記入してみましょう。

| 例 | 仕事 (11/24H) | 家事・育児 (4/24H) | 趣味 (2/24H) | 睡眠 (7/24H) |
|-------|----------------|------------------|---------------|---------------|
| あなた | | | | |
| パートナー | | | | |

※1マス=1時間(H)

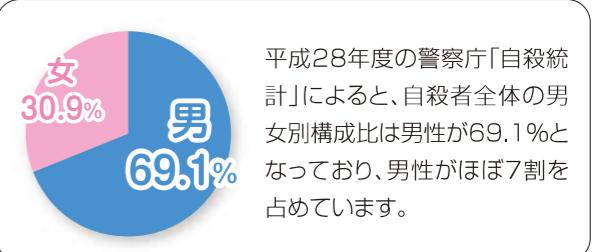
「ジェンダーってなに?」

「働く」「稼ぐ」は男性で、女性は家庭を守る又は家計の補助的に働くという「固定的性別役割分担意識」が強く残っていませんか? ジェンダーとは、このように社会的・文化的に作られた性別のことです。



左のように、男性ばかりが責任を負っていますか。
男性のみなさん、無理をしていませんか。
男性も女性も一緒に責任を分かち合い、負担や悩みを共有し、暮らしやすい社会が男女共同参画社会です。

男女共同参画社会は男性にも優しい社会です。



「育児・家事・介護の分担はできていますか?」



共働き世帯の育児・家事関連時間は(週全体)

| 妻 | 夫 |
|--------|-----|
| 4時間54分 | 46分 |

出典:「平成28年社会生活基本調査結果」(総務省統計局)

素直な気持ちを伝えてみよう

パートナーにお願いしたい、伝えたいことはありますか?

| | |
|-----|-----------|
| もっと | に時間を使いたい! |
| もっと | して欲しい! |
| もっと | してみたい! |

※相手にお願いされたことについて違和感がある、疑問がある人は、それについて話し合ってみましょう。

